



自分の耳について知ろう

毎年3月3日を、「耳の日」といいます。耳の大切さや、耳の病気にならない方法、治し方などについて知ろうという日です。皆さんの耳や鼻、のどの病気を病院で診てくれるお医者さんたちが集まって作った日だそうです。鹿児島聾学校の校歌に出てくる「ヘレン・ケラー」が初めてサリバン先生と勉強した日とも言われています。

皆さんは自立活動の学習の中で、聴力測定をしたり、自分のきこえについて学習したりしていると思います。きこえ方は人それぞれ、だから、自分のきこえ方を知り、周りの人に伝えられるようになることは、将来、社会人として自立していくためにとっても大切なことです。

あなたの聴力はどのくらいですか？

どのような音がきこえやすいですか？どのような音がきこえにくいですか？

きこえなくて困ったとき、周りの人にどんなお願いをしますか？

就職や進学・進級を迎えるこの春休みの間に、おうちの人とも話し合ってみましょう。そして、自分の耳のことや周りをお願いしたいことを、自分で伝えることができるように練習しましょう。

おおきなこえで
はなしてください。



ちょうききゅうぎょうちゅう

長期休業中だからこそ・・・

～日頃できないことを親子で～

1 「耳鼻科への定期通院」や「補聴器業者への訪問」など

健康な耳で、補聴しながら聞くことが一番大切です。耳の健康チェック、補聴器の点検など

1年に1回は行くようにしましょう。

2 学校が休みの日＝補聴器・人工内耳は使わなくていい日ではありません。

学校がある日もない日も、装用する習慣を身に付けましょう。また、補聴器の電池チェックや一日1回は清潔に保つための掃除も忘れずに行いましょう。

3 外すときには「専用ケース」に入れる！！～乾燥剤のチェックも忘れずに～

寝るときや水泳のときなど、補聴器等を外すときには「専用ケース」に入れていませんか？乾燥剤が入っていますか？ケースにしっかり保管しましょう。また、日頃からの習慣にしましょう。

4 家の手伝いをたくさんしてください。

家の中にある、いろいろな生活音を親子で確認したり、探したりしましょう。

じりつかつどう じかん しょうがくぶ みみ ひぎょうじ さくひんてん
自立活動の時間 ~小学部「耳の日行事」作品展~

3月3日の「耳の日」にちなんで、小学部では「耳の日作品展」が行われました。
 投票で選ばれた素晴らしい作品を紹介します。

- ポスターの部 真子さん
 標語の部 悠誠さん
 作文の部 隆宏さん 志音さん

金賞



「耳の日行事」標語

はっぱのおと
 友の おと
 とりのこえ
 しあわせだ

小学部 1年 悠誠
 名前 その由

でも、学校に着いたら、友達に会えてとても楽しかったです。
 お母さんは、安全運転で、ぼくと学校に送ってくれます。ぼくは、心から感謝しています。
 お母さんと二人で車の中で話すのが、うれしかったです。
 家族と会えるのは、一週間に三日です。さみしいです。
 平日は、きついで生活しています。毎日、きついで生活しています。理由は、家族と会いたいからです。
 でも、二衣から、家族に会える

なれ日もあるけど、がんばります。
 四月からは、中学生になりまはす。
 ぼくは、耳が聞こえにくいのので、人が多し所は、苦手です。三入くりの少ない人数は、コミュニケーションは、できません。
 将来の夢は、理容師になりたので、勉強をがんばります。
 困っている人を助けたいです。

みみの日

私の大事な耳
 四年 夏樹 志音
 私は、小さいころは、みんなと同じように目か聞こえていた。かんたんな単語は話していた。母から聞きました。
 三さいのときに、とつぜん私の耳は聞こえなくなりました。
 病院でみてもらって、さいしょは、は、たつし、うがいはないかと言われたそうです。母はずくに私をつれて、ことばのリハビリに行きました。何回も何回も通った。
 だけど、なかなかよくならなかつたので、母はとておんあんにんになり心配でたまらなかつたそうです。
 耳かきでええなことがわかりました。そのあと、ろう学校に行うだんに行く。私はろうちが三年生からろう学校に通うことになりました。
 ろう学校に通いはじめたころは、私はほち、うきをつけていました。先生や友達が何と、言っているのかわからなかつたので、とておんあんでした。音をきく練習をした。

で、自分の好きなものやきらいなものなども伝えられるようになりました。自分から、友だちや先生にも話しかけるようになった。学校に行くのがとても楽しくなりました。家族ともコミュニケーションがとれるようになった。
 とておんあんな、たです。
 私は手話や指文字を使つたコミュニケーションは、とても大切だと思ひます。そを、聞く人へのコミュニケーションは、音声も大事です。だから、人工内耳とさうきかけをつけて聞こえるようになつた。
 こえるようになつた。よかったと思ひます。私は、人工内耳をつけて聞こえることの大切さがよくわかりました。
 これからも私の耳を大切にしていきたいです。勉強もたして、たくさんの人に話しかけたいです。